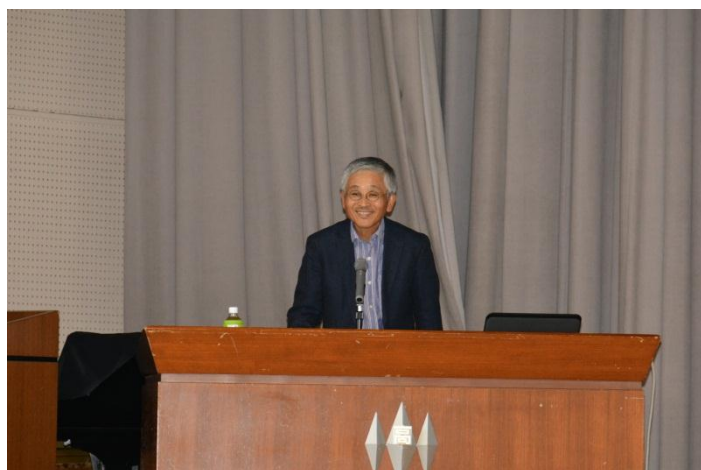


H26年度 伊勢高等学校OB講演会

「NHKの科学番組と私 &伊勢」



今年度の大文化祭の前日である、9月9日（火）に、東京から、北川満義（きたがわ みつよし）氏に来ていただきました。

全学年の生徒対象に、長く科学番組の制作に携わってきた北川氏に、NHKの科学番組の流れから、番組作りの裏話まで、興味深いお話をいただきました。

北川氏は、伊勢市立厚生中学校出身で、伊勢高校9期生として、東京大学教育学部からNHKに入局され、最初に鳥取放送局で「自然のアルバム」などの制作に関わられました。

その後、東京や松山などのNHKに活躍の場を移し、ディレクターやチーフプロデューサーとして、NHK特集「大解氷～アラスカ・ユーコン川～」 「大自然の誘惑～オーストラリア～探検・地底の湖」などを手がけられました。

NHKの定時科学番組は大きく6つに分かれ、自然番組、科学ドキュメンタリー、科学情報番組、生活科学番組、健康番組、その他とありますが、北川氏は、タモリさんが司会をした「ウォッチング」や「科学ドキュメント」、「ウルトラアイ」、「きょうの健康」、「Science View」などの制作に関わられてこられました。

北川氏は、いわばNHKの科学番組の歴史とともに歩んでこられています。

北川氏は、今年からは、主に自然番組を制作している、GEN TV PRODUCTIONの制作部長として活躍されています。

北川氏の原点は、昭和20～40年代には伊勢にも10数館あった映画館であり、好きだった山登りを通して感じた自然への憧れだったとのことでした。

最後に北川氏から、自分自身が力になった4つのこととして、人と人とのつながり、経験（失敗を生かすこと、好機を逃さないこと、うまくいかない場合はあわてず急がないこと）、体力（かつてあった校内駅伝の優勝の思い出）、趣味（音楽、美術）を挙げ、落ち着いた口ぶりながら、熱い思いを語られ、後輩たちへのエールを贈られました。